

研究会参加方法のご案内

- 2021 年度ビーム物理研究会・若手の会 -

*使用する端末によっては、ここで紹介する内容と異なる場合があります。

内容

1. 参加者へのご案内

- 1.1. 研究会へのアクセス方法
- 1.2. マイクとカメラの設定, 表示名の変更
- 1.3. 質問のルール
- 1.4. 質問方法

2. 講演者へのご案内

- 2.1. セッションの進め方

3. 座長へのご案内

- 3.1. セッションの進め方

1.1 研究会へのアクセス方法

研究会へは下記 URL, もしくはミーティング ID を用いてアクセスして下さい.

参加登録の際に入力して頂いたメールにお送りした PDF に接続先を記載しております(11/30 夕方配信予定).
メールで配信した PDF をご参照下さい.

1.2 マイクとカメラの設定, 表示名の変更

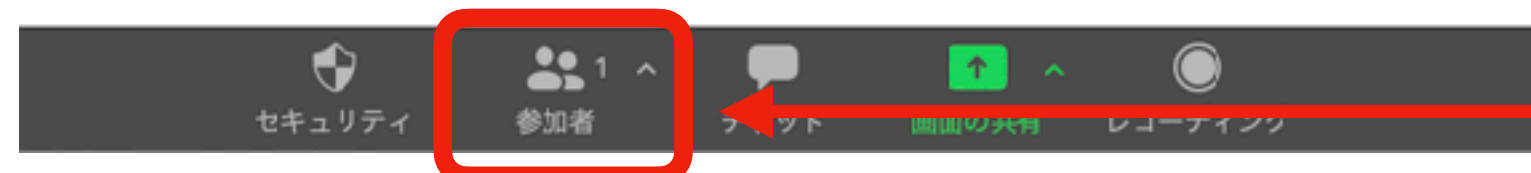
入室後にはマイクとカメラが OFF であることを確認し, 名前を「所属 氏名」などに変更して下さい。

マイクとカメラの確認

画面左下のマイクとビデオの設定を確認し, 赤い斜線が入っていること (OFF) を確認して下さい。質問をする時や主催者から指示があった場合を除き, カメラやマイクは常時 OFF にして下さい。



名前の変更



左図の「参加者」をクリックし, 参加者画面を表示させます。



参加者画面にある自分の名前の右側の「詳細」をクリックし, プルダウンメニューから「名前の変更」を選択すると名前を編集できます。

氏名と所属先を明示するようにしてください。
例：所属 氏名

1.3 質問のルール

自由闊達な議論の場を提供するために、本研究会では原則講演に対する質問を随時受け付けるようにしています。

講演中の質問は、マイクを ON にして所属機関と名前を伝え、座長の指示に従って下さい。

ただし、若手の会においては講演中の質問は不可とします。

講演後に質問する場合は、次のページの「手を挙げる」機能を利用して挙手し、座長の指示に従って質問して下さい。

質問する際には所属機関と名前を伝えてから質問して下さい。

質問時のビデオカメラは ON/OFF どちらでも構いません。

発言の必要がなくなったら、マイクを OFF (カメラもOFF) に戻し、「手を降ろす」をクリックして下さい。

チャットによる質問は常時受け付けます (チャットによる質問方法は次のページをさんしょして下さい)。

チャット画面に書き込まれた質問の場合は、講演後に座長が代読し、講演者に質問することになります。

チャットによる質問の場合も所属機関と名前を明らかにするようにして下さい。

1.4 質問方法

質問をする場合は「手を挙げる」を押すか、チャットに直接書き込んで下さい。

手を挙げて質問する場合



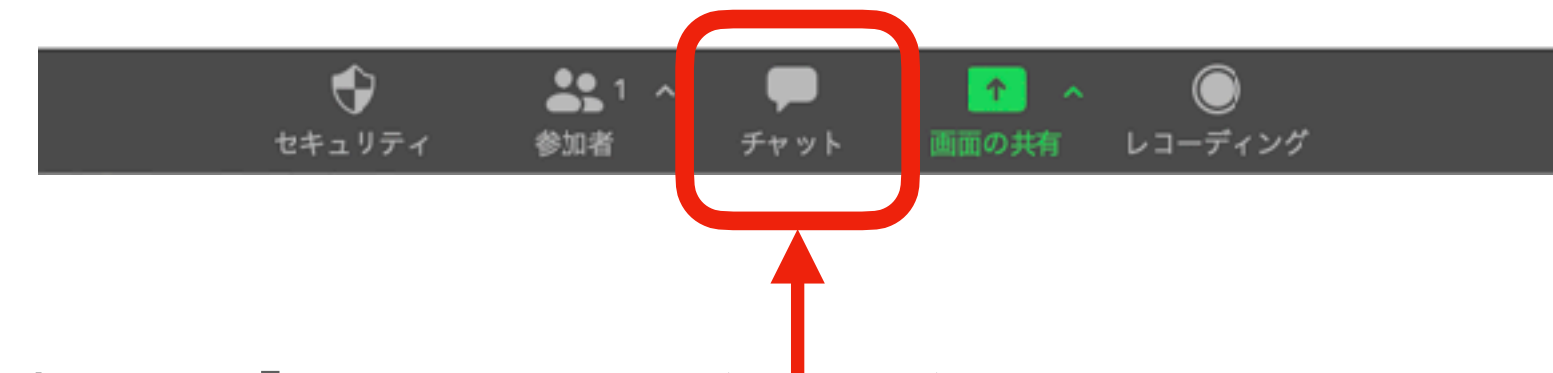
上図の「参加者」をクリックし、下図のような参加者画面を表示させます。

下部にある「手を挙げる」をクリックすることで挙手することができます。

座長が指名するまで待つて質問して下さい。

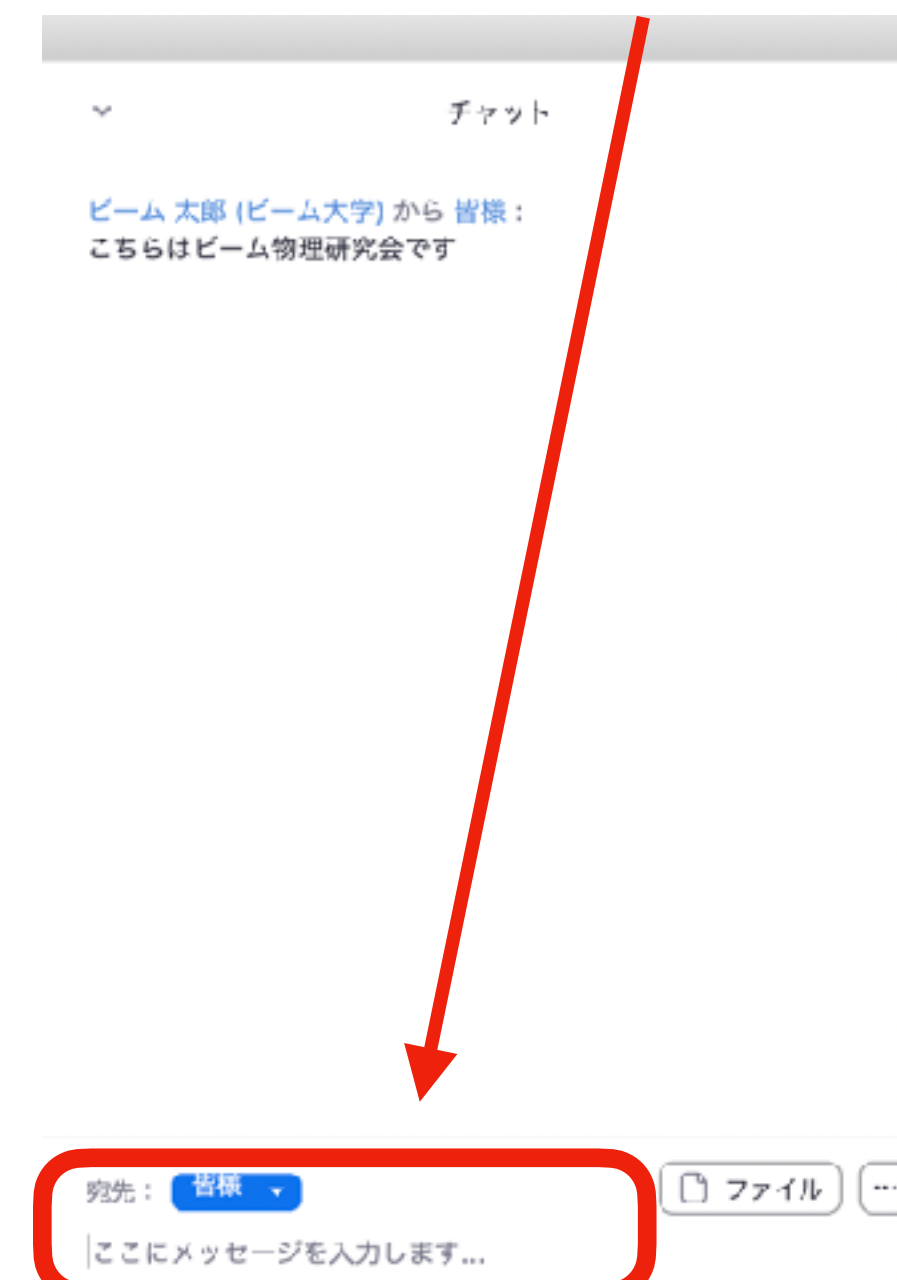


チャットで質問する場合



上図の「チャット」をクリックし、下図のようなチャット画面を表示させます。

下部にある宛先を「皆様」とし、「ここにメッセージを入力します。」に質問を書き込んでリターンして下さい。



2. 講演者へのご案内

2.1. セッションの進め方

- 📍各講演セッション前の Break 中に講演スライドやカメラ・マイク等の接続試験を実施します。講演者は可能であれば、カメラも**ON**にしてください。
- 📍各日程の最初のセッションの講演者の方は、セッションが始まる10分前には上記の確認をお願いいたします。
- 📍オンライン講演で資料が見辛いなどのトラブルを回避し、研究会を活発な議論の場とするため、講演資料の事前アップロードを推奨します。特許や著作権の関係もありますので、アップロード資料は講演資料と同一である必要はありません。ご同意頂ける方は講演時間までに資料を naoto.yamamoto@kek.jp までご送付ください。実行委員にて研究会webページにアップロード致します。
- 📍一部の講演を除き、原則以下に従って講演中に 3 回アナウンス (参加者画面から見えるタイマー画面が赤く点滅) があります。
本会 : 35 分 (1回目), 40 分 (2回目:発表終了), 50 分 (3回目:質疑終了)
若手の会 : 10 分 (1回目), 15 分 (2回目:発表終了), 20 分 (3回目:質疑終了)

3. 座長へのご案内

3.1. セッションの進め方

各講演セッション前の Break 中にカメラ・マイク等の接続試験を実施して下さい。座長のカメラを ON にするかどうかは各自の判断にお任せします。

講演開始前に講演者のマイクおよびカメラが **ON** になっていることを確認した後、講演者に講演スライドの画面共有開始を依頼し、講演を開始させて下さい。

講演中、質問時以外に参加者のマイクが **OFF** になっていることを確認し、**OFF** になっていない場合は **OFF** にしてください。

自由闊達な議論の場を提供するために、原則講演に対する質問を随時受け付けるようお願いいたします。

ただし、若手の会に限り、講演中の質問は不可としています。

講演後、質疑を促し「手を挙げている」方への指示およびマイクの **ON** の確認 (OFFの場合はミュートの解除を求めて下さい) を行い、チャットに質問がある場合にはそれを読み上げて、議論を円滑に進行させて下さい。

講演時間の超過などあれば、適宜指示して下さい。

